

3・11

あの日を忘れない

～言葉と音楽の種まき

3/1～3/25 佐藤慧写真展・3/11 ギャリートーク ECOM駿河台にて開催

(c)Photo by KeiSato

2016年3月10日(木)
18:00開場 18:30～20:15
三井住友海上駿河台ビル 1階大ホール

東京都千代田区神田駿河台3-9

アクセス：JR中央線・総武線 御茶ノ水駅 聖橋口より徒歩5分
都営地下鉄新宿線 小川町駅/丸の内線 淡路町駅/
東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅
B3・B3a出口より徒歩2分



MS&AD
INSURANCE GROUP

東日本大震災から5年が経とうとしています。復興が進んで落ち着いてきた反面、不安をぬぐえない方も多くいらっしゃると思います。東北から離れていても、3・11に起きたことを忘れないために、元NHKアナウンサーの村上信夫さんをお招きして、思いやる心、想像する心について一緒に考える「言葉と音楽の種まき」公演を開催します。(参加費無料)

【出演者プロフィール】



◆村上信夫（司会・朗読）

元NHKエグゼクティブアナウンサー。2001年から11年に渡り、『ラジオビタミン』や『鎌田實いのちの対話』など、NHKラジオの「声」として活躍。現在は、全国を講演で回り、「嬉しい言葉の種まき」をしながら、文化放送『日曜日はがんばらない』、月刊『清流』連載対談など、新たな境地を開いている。東京・恵比寿のライブハウス「アート・フレンズ・カフェ」で月1回「村上信夫のトークライブ」を開催、好評を博している。全国各地で『ことば磨き塾』主宰。 <http://murakaminobuo.com/>

◆井上理那（ピアノ）

2006年武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科卒業。2008年～2014年三井住友海上文化財団に在職中、コンサートコーディネーターとして国内やアジア地域でのクラシックコンサート制作を手掛けた。また2011年東日本大震災以降、文化財団主催コンサートに出演演奏家らと共に、被災地にて「復興支援コンサート」を届ける活動を行ってきた。2015年9月には宮城県亘理町にて村上信夫氏とともに『言葉と音楽の種まき』公演を行い、10月東京恵比寿「アート・フレンズ・カフェ」にて再演するなど、現在コンサート企画と演奏活動を行っている。



(C)nobuo MIKAWA



◆八木倫明（ケーナ）

ケーナ奏者・作詞家。2013年木星音楽団を結成。「異文化を越えた壮大なロマン」と湯川れい子氏の賛辞を受ける。「広い河の岸辺」の歌詞を歌手クミコに提供しヒット曲に。同歌の原曲 *The Water Is Wide* がNHK朝ドラ『花子とアン』『マッサン』の挿入歌になったことで更に注目の歌となった。ヒットの背景がNHKテレビの報道番組で紹介され、テレビ朝日『徹子の部屋』にも出演。エッセイ『広い河の岸辺』を出版。

「いちよ・たかこ・やぎりんトリオ♪」

◆藤枝貴子（アルパ）

全日本アルパ・コンクール第3位入賞後、パラグアイに本格的に留学。美しい音色にこだわり続けるパピ・ラガン氏のもと、ソロ・アルバムを2枚制作。帰国後は、コンサート活動のほか、より多くの人にアルパという民族楽器の存在と音色をひろめていきたいという思いから、東京都公認「ヘブナーアーティスト」として路上や公園などでのライブも積極的に行うなどボーダーレスに活動中。日本パラグアイ協会アルパ振興委員会会員。尺八、箏、ケーナ、アルパによる異文化四重奏「木星音楽団」メンバー。現在日本屈指のアルパ演奏家。

◆枝元一代（歌手）

福岡県生まれ。宝塚歌劇団出身。退団後、ラテンヴォーカルで活躍。2003年、ピアニスト、ウォン・ウインツァンのアレンジ＆演奏により、日本の童謡を中心に歌ったアルバム『ふるさと』をリリース。

2015年、たかこ・やぎりんバンドと出逢い、「いちよ・たかこ・やぎりんトリオ♪」として活動開始。

参加費：無料（会場内に募金箱を設置しますので、ご協力ください）

その他：会場前で東北のお菓子を販売します。

申込み：こちらのURLからお申込みください <https://ms-seminar.smktg.jp/public/seminar/view/511>

問合先：三井住友海上火災保険(株) 総務部 地球環境・社会貢献室 山ノ川・唐澤 (TEL03-3259-1329)

主催：「3.11あの日を忘れない～言葉と音楽の種まき」実行委員会

＜参加企業＞ アサヒグループホールディングス、NEC、NECネットエスアイ、SMBCフレンド証券、カルビー、キッコーマン、コニカミノルタビジネスソリューションズ、昭和シェル石油、大和証券グループ本社、日本郵船、MS&ADインシュアランスグループ